

# お知らせ

## (送配電カンパニー関係)

2018年12月13日

東北電力株式会社

### 東北北部エリア電源接続案件募集プロセスに係る 入札情報および個人情報の漏洩について

当社は、本日資源エネルギー庁において開催の「省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会 第19回系統ワーキンググループ」の資料として当社が作成した東北北部エリア電源接続案件募集プロセス（※1）に係る資料について、バックデータが添付されたファイルが経済産業省のホームページに掲載されており、当該バックデータに記載されていた個社の入札情報（92社、計179件、企業名、発電所予定地・規模、入札価格等）や個人情報（入札企業の担当者名・連絡先）が閲覧できる状態であったことを、本日、確認いたしました。

本資料については、当社において作成の上、バックデータが残っている状態で、昨日（12日）に資源エネルギー庁へ送信し、同日より、当該ホームページに掲載（※2）となっていたものです。なお、当該バックデータは、事態が発覚した直後に、経済産業省により削除され、閲覧できない状態となっております。

当該事案が発生した原因は、当社から当該ファイルを送信する際、入札情報等を含むバックデータが添付された状態で送信したことが一因と考えておりますが、当該事象に至った詳細な原因は現在調査中です。

なお、本入札については、既に開札済みであるため、今回の事案によって当該募集プロセスの結果に影響を及ぼすことはないものと考えております。

この度の事案により、ご迷惑をおかけした入札参加者さまには、深くお詫び申し上げます。今後、個別にご連絡し、お詫びとともに事実関係のご説明をさせていただきますこととしております。

また、原因調査を進めるとともに、同調査結果を踏まえた対策を確実に講じることで、再発防止に努めてまいります。

※1 電源接続案件募集プロセスとは、発電設備を電力系統に連系するにあたり、系統増強が必要となり、系統連系に必要な工事費負担金が高額となる場合がある。この場合、事業者の希望等により、工事費負担金を共同負担する近隣の電源接続案件（発電事業者）を募ることができる系統アクセスのルール。2015年4月1日に発足した電力広域的運営推進機関により新たに制定されたもの。本プレス資料の東北北部は、青森県、秋田県、岩手県、宮城県の一部を指す。

※2 PDFファイル上の画像をクリックすることで、入札情報や個人情報が記載されたエクセルファイルが開く状態。

以 上